

材料工学委員会（第 26 期・第12回）

議 事 要 旨

I 日 時 令和 8 年 7 月 21 日（火） 12 : 50 ~ 16 : 00

II 会 場 日本学術会議 5 階 5-A (1) 会議室及びオンライン会議

III 出 席 出席 41 名（現地 10 名、オンライン 31 名）、欠席 8 名、参考人 1 名

IV 議 事

（1）前回議事要旨の確認（資料提出のみ）

第10回材料工学委員会の議事要旨（資料 1）について確認が行われ、異論なく承認された。

（2）公開シンポジウム「大型プロジェクトによるバイオマテリアル研究開発」の開催について

資料 2 の企画提案書に基づき、シンポジウムの開催に向けた説明が行われ、了承された。

（3）次期課題（研究力強化と教育改革）に関する講演その 1

東京科学大学理事長の大竹尚登委員より、「国際卓越研究大学に向けた改革—研究力強化・教育改革など—」と題した講演が行われた。

講演について、質疑応答・意見交換がなされた。

（4）次期課題（研究力強化と教育改革）に関する講演その 2

国立研究開発法人物質・材料研究機構 構造材料研究センター計算組織設計グループの小山敏幸委員より、「AIエージェントによる材料研究および教育の変革」と題した講演が行われた。

講演について、質疑応答・意見交換がなされた。

（5）関連分科会活動報告について

各分科会より今期の主な活動予定について簡単な紹介が行われた。

（6）その他

次回委員会の予定について連絡があった。

< 資料 >

資料 1 : 材料工学委員会（第10回）議事要旨

資料 2 : 公開シンポジウム「大型プロジェクトによるバイオマテリアル研究開発」の企画提案書

資料 3 : 講演 1（大竹委員）資料

資料 4 : 講演 2（小山委員）資料

資料 5 : 公開シンポジウム「材料工学中長期研究戦略」ポスター